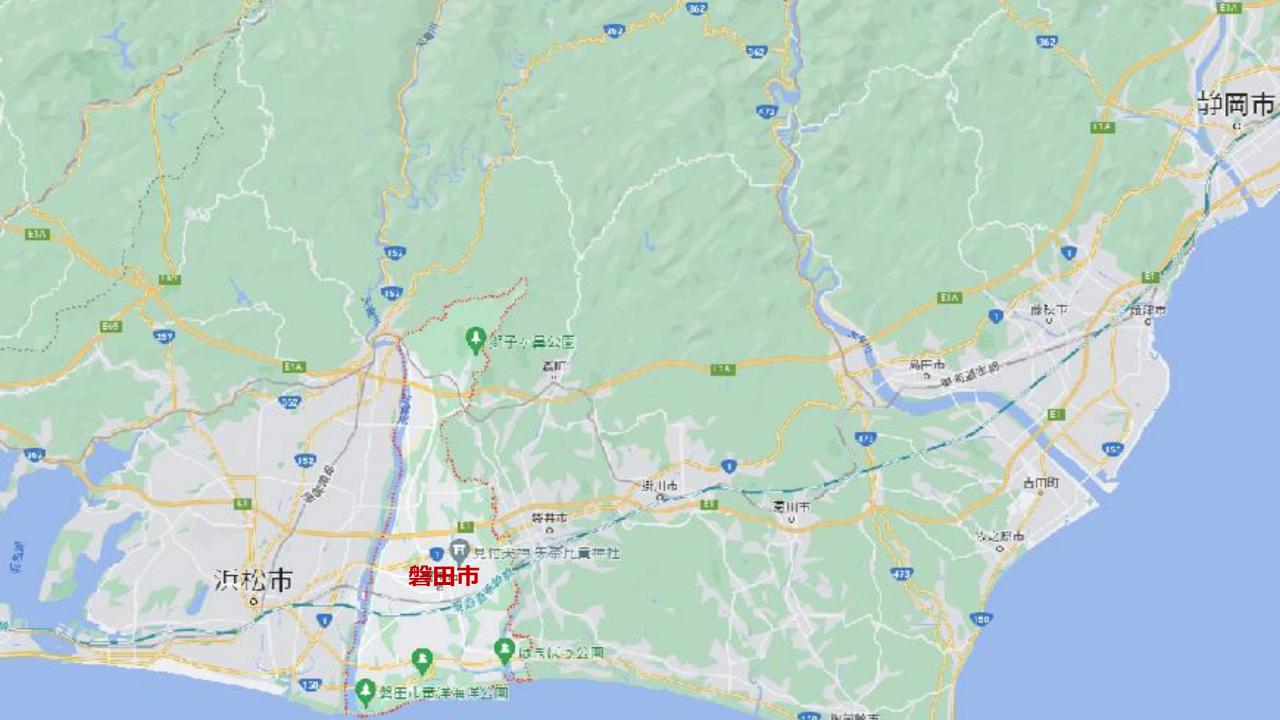
JP-MIRAIの行動原則に則った活動報告 2022年度上半期



一般社団法人

磐田国際交流協会



磐田市



人口:167,538人(2022年9月30日現在)

外国人人口:8,781人

(人口全体に占める割合5.2%)

自動車等の基幹産業が盛んなこともあり、全国でも屈指の外国人集住都市である。



現在そして未来に向けて、多文化共生社会の実現は、地域の最重要課題の一つ。

国籍別外国人の人口

令和4年9月末現在

	国籍	人数	構成比	前月比
1	ブラジル	5036	57.4%	-13
2	フィリピン	1353	15.4%	9
3	ベトナム	588	6.7%	19
4	中国	470	5.4%	-5
5	インドネシア	369	4.2%	11
6	ペルー	257	2.9%	2
7	タイ	167	1.9%	17
8	韓国	104	1.2%	3
9	ネパール	56	0.6%	-1
10	スリランカ	54	0.6%	3
	その他(46ヵ国)	327	3.7%	9
	合計	8,781	100.0%	54

2022年度JP-MIRAIの行動原則に則った活動計画

- 行動原則 2 私たちは、外国人労働者の人権を尊重し労働環境・生活環境を 把握し、課題の解決に努めます。
- 活動計画 磐田市行政による市内企業に対する新たな認証制度の設立を目指す。 (磐田国際交流協会より磐田市に提案)
- 行動原則 3 私たちは、働く場と生活の場の両方で、外国人労働者との相互理解を深め、信頼関係を醸成します。
- 活動計画 磐田・袋井・掛川インターナショナルフェア2023の開催
- 行動原則 4 私たちは、日本及び国際社会の発展と安定に貢献するため、 外国人労働者の能力開発に尽力します。
- 活動計画 (1) 磐田市日本語教育事業の実施 (2) 外国人児童生徒学習支援事業の実施



2022年度上半期 JP-MIRAIの行動原則に則った活動報告

活動計画 磐田市行政による市内企業に対する新たな認証制度の設立を目指す。

(磐田国際交流協会より磐田市に提案)

磐田市

「磐田市内の外国人労働者の人権擁 護」を宣言

Iwata-MIRAIを設立

磐田市内企業

- ★外国人労働者の人権擁護及び多文化共 生等、多様な価値観を尊重し誰もが暮らし やすい地域づくりへの理念を共有する。
- ★外国人労働者へ日本語教室への参加を 奨励する等、積極的に日本語教育に取り組む。
- ★Iwata-MIRAI担当者を設置し、企業として多文化共生推進に取り組む。

磐田市日本語教室

行政・企業・外国人住民・日本人住 民・日本語教室・地域をつなぐHUB ◆として機能・

地域

- ★日本語教室にて外国人住民との対話活 動に参加
- ★地域住民と外国人住民とのコミュニケー ションを実践
 - ★多文化共生に対する意識の高揚

外国人住民

- ★日本語を学ぶ
- ★地域住民と外国人住民とのコミュニケー ションを実践
 - ★地域活動への参加



2022年度JP-MIRAIの行動原則に則った活動計画

活動計画 磐田・袋井・掛川インターナショナルフェア2023の開催

★2013年度~2019年度 磐田インターナショナルフォーラムを開催

目的:多文化共生社会実現に向けて、地域住民・企業・市民団体・行政の連携と意識の高揚を目指す。

★2020年度~2021年度 磐田・袋井・掛川インターナショナルフェアの開催

Point1:地域のランドマーク的な存在である「ららぽーと磐田」を会場にすることで多くの一般住民に多文化共生社会実現の大切さを伝え、活動のすそ野を広げる。

Point2:外国人集住地域として隣接する袋井市、掛川市と共催することで、 多文化共生社会の広域化を図る。

2022年度JP-MIRAIの行動原則に則った活動計画

活動計画 磐田・袋井・掛川インターナショナルフェア2023の開催

開催目的多様性豊かな調和のとれた多文化共生の地域づくり

開催目標

- 1. 広域でのネットワークの構築
- 2. 外国人と外国人を雇用する企業の積極的な参加
- 3. 国籍/年齢/性別を問わず住民が多文化共生を体験し交流する
- ■名 称:磐田・袋井・掛川インターナショナルフェア2023 ■日 時2023年1月28日(土)・29日(日)10:00~18:00
- ■場 所:ららぽーと磐田
- ■主催:磐田·袋井·掛川インターナショナルフェア2023実行委員会(一般社団法人磐田国際交流協会/袋井国際交流
 - 協会/NPO法人掛川国際交流センター)
- ■後 援:磐田市/袋井市/掛川市/在浜松ブラジル総領事館
- ■協 力:磐田市・袋井市・掛川市 各市内ボランティア団体・企業等
- ■運 営:磐田・袋井・掛川インターナショナルフェア2023実行委員会



2022年度JP-MIRAIの行動原則に則った活動計画

活動計画 磐田・袋井・掛川インターナショナルフェア2023の開催

- ■主な企画内容
- 〇磐田国際交流協会・袋井国際交流協会・掛川国際交流センターの活動紹介
- 〇磐田市・袋井市・掛川市・菊川市・森町の多文化共生施策PRブース
- 〇磐田市・袋井市・掛川市3市長による多文化共生シンポジウム
- Oワールドステージ
- 〇世界のマルシェ(雑貨・食品販売)
- 〇ワークショップ (展示体験)
- 〇世界の料理キッチンカー
- 〇ワールドクイズラリー&世界の言葉で「あなたのお名前缶バッジ」プレゼント
- 〇ペシャワール会写真展
- 〇台湾、袋井・ベトナム友好協会パネル展
- 〇世界の民族衣装を着てみよう!
- 〇こども絵画展「もしも魔法が使えたら」
- OJICAJ-ナー
- ○協賛企業紹介コーナー



2022年度JP-MIRAIの行動原則に則った活動計画

活動計画 (1) 磐田市日本語教育事業の実施

★2007年度~2021年度 文化庁より「生活者としての外国人」のための日本 語教育事業を受託し、地域日本語教育実践プログラムを実施



★2022年4月より 新たに磐田市より「磐田市日本語教育事業」を受託して、 地域日本語教育実践プログラムをスタート。 市内5ヵ所及びオンラインにて日本語教室を運営。

Point 1:指導者に加え、地域住民が学習支援者として参加する、対話型クラス。

(地域住民の参加が多文化共生の推進のカギ)

Point 2:入門クラス、初級クラス、こどもクラスを設置。

Point 3:受講前と受講後の能力判定を行う。

Point 4:学習者に対し、日本語取得度証明及び修了書を発行。

2022年度JP-MIRAIの行動原則に則った活動計画

活動計画 (1) 磐田市日本語教育事業の実施

Point 5:日本語指導者、学習支援者の育成を実施。

Point 6:地域日本語教育推進事業への参加協力。

Point 7:学習資料の作成及び更新を行う。

Point 8:有識者及び企業、行政、市民団体の代表者より組織された運営委

員会を開催し、事業の検証と共に更なる事業の充実を目指す。

活動計画

(2) 外国人児童生徒学習支援事業の実施(JSLサポート事業) 磐田市教育員会より2010年度から継続して事業受託

今年度4月から9月まで、市内14小学校を対象に、18名のサポーターが延べ2,905時間のサポートを実施

ご清聴ありがとうございます。

JP-MIRAIの行動原則に則った活動報告 2022年度上半期



一般社団法人

磐田国際交流協会